

レジメンスケジュール

診療科	消化器外科
適応	胃癌
レジメン	胃RAM+nab-PTX療法

申請・改訂日	2021年4月
備考	2nd line

クール関連
下記の通り

使用した臨床データ
がん化学療法レジメンハンドブック

全クール																					
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	...	day8	...	day15	day28		
①		デキサメタゾン注	6.6mg	メイン	15分	フィルター付きルート	○		○		○										
		クロルフェニラミン注	5mg				○			○											
		生理食塩液	100mL				○		50mL		○										
②	○	ラムシルマブ	8mg/kg	メイン	60分	total250mL	○				○										
		生理食塩液	250mL																		
③		生理食塩液	100mL	メイン	15分	1時間経過観察 3回目以降30分観察	○				○								終了		
④	○	パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	100mg/m2	メイン	30分	ラムシルマブ投与後 フィルター禁	○		○		○										
		生理食塩液	100mL																		
⑤		生理食塩液	50mL	メイン	全開		○		○		○										

投与量	nab-PTX	ラムシルマブ
通常投与量	100mg/m2	8mg/kg
1段階減量	80mg/m2	6mg/kg
2段階減量	60mg/m2	5mg/kg

減量：中止基準

ラムシルマブ				
副作用		1回目	2回目	3回目
タンパク尿	2～3g/日	休薬し回復後6mg/kgで再開(2週間以上回復しない場合は中止)	休薬し回復後5mg/kgで再開(2週間以上回復しない場合は中止)	中止
	Grade3無症状で2週間以上継続			中止
	3g/日以上	中止	-	-
高血圧	Grade3以下で有症状	休薬し回復後6mg/kgで再開	休薬し回復後5mg/kgで再開	中止
	Grade3無症状で2週間以上継続	休薬し回復後6mg/kgで再開	休薬し回復後5mg/kgで再開	中止
	G4	中止	-	-
Infusion reaction	G1-2	投与速度を50%減速する		
	G3-4	直ちに投与中止	-	-
その他	G3-4	休薬し回復後同量再開	休薬し回復後6mg/kgで再開	休薬し回復後5～6mg/kgで再開
	G4(発熱・臨床検査値異常)	中止	-	-
	G4(上記以外)	必要に応じ減量	必要に応じ減量	必要に応じ減量
nab-PTX				
副作用	コース内投与基準/次コース開始基準		減量基準	
好中球数	1000/mm ³ 以上		500/mm ³ 未満	
FN	認めない/回復		発現	
血小板数	75000/mm ³		25000/mm ³ 未満	
AST/ALT	ULN×2.5倍以下(原疾患に起因または肝転移を有する場合は施設基準値上限の5倍)		医師が同一容量で投与継続困難と判断	
末梢神経障害	G2以下		G3以上(G2以下であっても減量を考慮してよい)	
皮膚障害	G1以下		G2以上	
粘膜炎・下痢	G1以下		G3以上	
その他非血液毒性(脱毛を除く)	G2以下		G3以上	